



発行所 隊友会岩見沢支部
 編集 随上自衛隊岩見沢駐屯地
 印刷所 福祉村
 岩見沢市栗沢町最上350
 TEL (0126) 45-2721

いわみざわ

岩見沢駐屯地創立70周年 第12施設群創隊48周年

記念行事

岩見沢駐屯地司令(山下1佐)は令和5年9月23日(土)・24日(日)の2日間をもって岩見沢駐屯地創立70周年及び第12施設群創隊48周年記念行事を挙りました。

23日(土)には市内のホテルにて前夜祭(祝賀会食)の場を設け協賛団体代表(岩見沢市長)を始め数多くの来賓からの祝辞を頂き駐屯地司令の謝辞の後、乾杯となりました。会食は和やかな雰囲気の中、途中には駐屯地の歴史を放映し、昔を懐かしみながら懇談を交え部外協力団体関係者等と隊員の親睦及び信頼関係を深めました。

24日(日)は、最初に日頃から岩見沢駐屯地に貢献して頂いている協力団体及び個人に対し駐屯地司令から感謝状を贈呈致しました。次に、駐屯地営庭で観閲式・音楽演奏(北部方面音楽隊)・観閲行進・チアダンス(グリッターダンスエンターテインメント)・訓練展示を実施し、特に訓練展示では施設科が敵の地雷原を処理し関係部隊を支援する場面を展示し、その際、16式機動戦闘車(第10即応機動連隊)の放つ大きな空砲音に来場者も盛り上がりを見せました。

また、駐屯地では終日、装備品展示・戦車(第11戦車隊)、装甲車(第10即応機動連隊)試乗、施設機械操作体験、子供広場(射的・パズルカー・ふあふあドーム・ストラックアウト)、売店(キッチンカー等)、美術展等を実施して来場者に楽しんでもらいました。

当日は、2300人を超える来場者で大盛況となり、道外から来場してくれた方は「訓練展示がとても迫力がありました。岩見沢駐屯地はこれからも地域の皆様に「信頼」される駐屯地を目指し日々まいしんして参ります。



前夜祭(祝賀会食)



感謝状贈呈式

空知総合環境株式会社 江本 勝則 様
 岩見沢募集相談員 陸会 羽根 栄貴 様
 駐屯地司令
 岩見沢駐屯地友の会 引頭 一宏 様
 隊友会岩見沢支部 相原 良憲 様



岩見沢市長 祝辞



駐屯地司令 式辞



訓練展示



音楽演奏(北部方面音楽隊)



チアダンス



ふあふあドーム



施設機械操作体験



売店・キッチンカー

『専門技術集団』28年の歴史と伝統にピリオド

第302坑道中隊は「平成8年3月」に新編しました

第302坑道中隊 最後の訓練検閲

令和5年7月3日（金）から7月11日までの間、第12施設群（群長・山下1佐）は第302坑道中隊（中隊長・高野1尉）に対し「施設群に配属された第302坑道中隊の行動」について最後の訓練検閲を実施しました。第302坑道中隊は来年春の部隊改編をもって廃編となります。

検閲開始に当たり検閲官（群長）は「任務の完遂」「信頼の獲得」「安全管理の徹底」の3点を要望しました。本訓練検閲は7月3日（月）～7月6日（木）までの間を作戦準備期間の行動として、84mm無反動砲の射撃動作点検（GICSS）や学科試験、至近距離射撃（空包）、野外衛生（第1線救護）を確認するとともに、7日に隊容検査を実施し、隊員の任務の理解度、12・7mm重機関銃の射撃動作、背のう点検、車両点検、装面動作（ガスマスク）、除染等の各動作について練度の判定を実施しました。

状況が開始されると中隊は当初の任務である「重要施設の防護」のための移動を開始し、到着後迅速に警備態勢を取り翌日の朝まで厳重に警備任務を遂行しました。次に、第2地対艦ミサイル連隊の支援任務である「SSM用坑道式陣地構築及びSSM用露天掩壕構築」のため中隊本部が先行班となり上富良野演習場へ前進し、速やかに集結地を占領、中隊長と小隊長（浪花2尉）は、第2地対艦ミサイル連隊と現地調整を綿密に行い、じ後、主力をスムーズに受け入れました。

また、設計班の4名で露天掩壕の構築支援をするとともに9日夕、坑道班は坑道式陣地構築前に「安全祈願」を実施し、切羽（掘削面）及び主要器材に対し、お浄めを行った後に、掘削を開始しました。次に「コンクリート1次吹付け」の際、吹付けロボットの不具合が発生したが、これまでの経験を基に、人員での吹付けに切り替えて、作業を継続しました。その後は「支保工設置」・「コンクリート2次吹付け」・「ロックボルト打設」の作業を工程どおりに順調に進め所望の時期までに作業を完了させました。一方、設計班は新たな坑道式陣地の「地質調査」の為「伐採」・「測量・経始」・「断性波探査」及び「設計図作成」の一連の調査を完了させました。

第302坑道中隊は平成8年3月に岩見沢駐屯地に発足以来13名の中隊長が引継ぎ、来年3月に28年間の歴史と伝統に幕を下ろすこととなるが引き続き施設支援能力、戦闘基礎動作、協同連携能力を更に向上させ幕を下ろすその日までいかなる任務も遂行し得るよう日々錬磨します。



空包射撃



野外衛生



掘削前の安全祈願



車両の除染



重要施設の防護



コンクリート吹付け



ロックボルト打設



掘削



検閲終了後の記念撮影

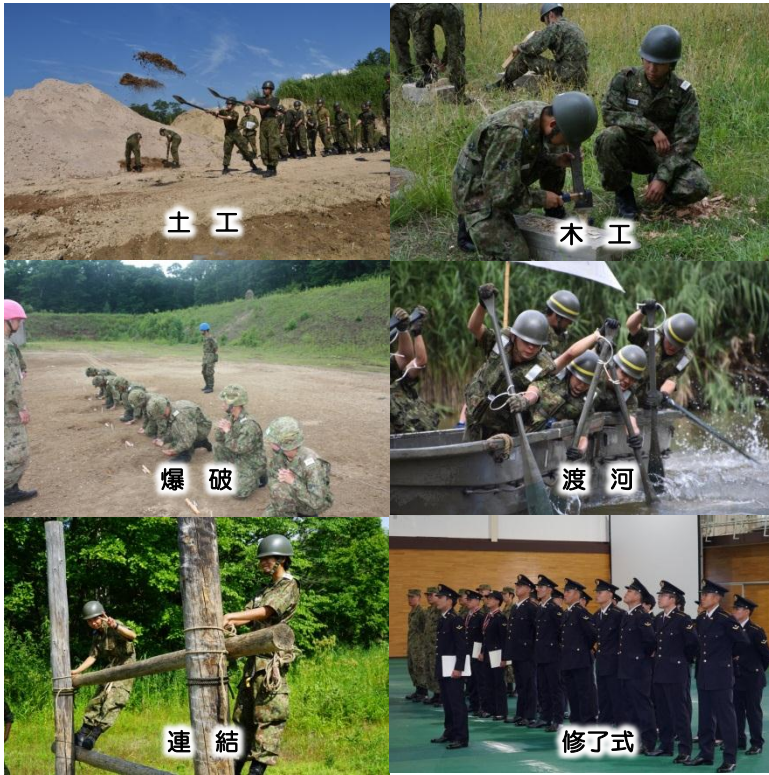


坑道班の記念撮影



令和5年度新隊員教育「後期」修了式

「同期との思いで」



令和5年9月15日(金)、第12施設群(群長 山下1佐)は令和5年度新隊員特設課程「施設」及び一般陸曹候補生後期「施設」教育修了式を実施しました。7月3日から後期教育を開始して、施設科隊員として任務を遂行できるよう、必要な知識及び技術を修得するため、約3ヶ月間、施設科の基本的事項について学びました。

教育開始式において、群長が要望した「技術の練磨」、「団結」を念頭に、施設技術を身に付けるため、日々、研鑽に努め、同期一同、苦楽を共にし、土工・木工・植杭・連結・重材料運搬等の施設基礎作業をはじめ、爆破野営訓練、漕舟訓練等の場を通じ同期の絆を深めました。

修了式では無事教育を終えた後期教育参加者18名に対し、修了証書が授与され、とともに優秀隊員に対する表彰を実施しました。

群長は「各部隊へ旅立つ諸官らが、施設科隊員として技術の練磨に励み、今後とも同期同士で助け合い、ここにいる隊員一人一人が、さらなる飛躍を遂げることを心から祈念する。」と訓示を述べました。

各隊員は式終了後、最後の教育隊終礼及び班終礼を実施すると、涙を浮かべながらこれまで同期と切磋琢磨した教育期間を思い出しながら仲間との別れを惜しんでいました。

18名はそれぞれ各部隊へ旅立っていきましましたが今後各隊員の「施設科隊員」としての活躍に期待します。

第399施設中隊訓練検閲



第12施設群(群長・山下1佐)は令和5年8月22日(火)から26日(土)までの間、第399施設中隊(中隊長・松村2尉)に対し「第10即応機動連隊を直接支援する施設中隊の行動」について訓練検閲を実施しました。

訓練検閲開始に当たり検閲官(群長)は「任務の完遂」「信頼の獲得」「安全管理の徹底」の3点を要望しました。

第399施設中隊は、昨年度から継続して第10即応機動連隊との協同訓練を実施しており、本検閲は積み重ねてきた練成訓練成果の集大成の場となり、中隊長は隊員に「勝つために考えよ」を要望し訓練検閲に臨みました。

作戦準備段階においては、射撃、法務・兵器識別(学科)、野外衛生を検して作戦準備状況を確認し、18日の隊容検査では、隊員の任務の理解度、12・7mm重機関銃の射撃動作、背のう入れ組品の点検、車両点検、装面動作(防護マスク)、除染等の各動作について練度の判定を実施しました。

22日の状況開始以降、中隊長は施設幕僚として、敵の防御要領の特性をよく分析し、特にドローンを活用して敵位置の早期発見に努め、迅速な火力発揮に寄与するとともに、LTE端末を施設斥候及び分隊長以上に携行させ、中隊長の目として運用する等新たな攻撃支援の形を創造して、第10即応機動連隊の要求に合致した施設支援により任務達成に大きく貢献しました。

第399施設中隊は、今後も戦闘基礎動作、新たな攻撃支援要領の研究、諸職種部隊との協同連携能力を向上させ、いかなる任務も遂行し得るよう、日々練磨します。



隊友会だより

神社内慰霊碑への参拝・清掃を実施

岩見沢支部は残暑厳しい中の9月2日（土）朝、岩見沢神社境内にて祀られている「忠魂碑」と旧日本海軍の鎮魂の碑「錨」の清掃と参拝を行いました。

当神社の「忠魂碑」は日清・日露戦争から太平洋戦争までの戦争で戦死した英霊を顕彰している碑で古くから岩見沢神社で祀られているものです。

又、隣接して建立されている「錨」は旧日本海軍軍艦が使用した怒りで海自大湊基地に保存されていたが、平成3年8月に海友会（岩見沢OB会）が記念行事として当神社に海軍鎮魂の碑として奉納したものです。

支部長以下4名の役員と支部協力者1名（女性）の5名をもって汗を流しつつ清掃を行い、最後に参拝を実施して神社での活動を終了しました。

活動した時間は約1時間弱の短い時間ではありましたが、清掃活動を通じて二つの碑の前に先人の苦勞に思いをはせるとともに、哀悼の誠を捧げることができました。



支部親睦パークゴルフの開催

支部は初秋の暖かさのある9月9（土）午後、北村パークゴルフ場にて隊友10名、岩見沢駐屯地指揮官・幕僚等5名をもって、パークゴルフを5年振りに開催しました。

昨日までの真夏の暑さが和らいだお陰もあり、プレーに熱中、全員汗だくになりながら実力を遺憾なく発揮していました。

ゴルフの後は北村温泉で汗を洗い流すとともに、懇親会では隊友・現職ともに互いの近況報告に夢中、2時間はあっという間に過ぎてしまいました。

今後の支部行事、近く開催の駐屯地行事への参加を誓い合いお開きとなりました。



駐屯地秋の交通安全運動を支援

支部は秋の交通安全運動（9月11日～30日）期間中の27日（水）の早朝、岩見沢駐屯地前にて駐屯地と合同で「旗の波作戦」を実施しました。

岩見沢駐屯地正門前を走る道道桂沢線沿いにおいて隊友7名は、駐屯地隊員とともに通過する車に黄色の「交通安全旗」の旗振りを実施して交通事故防止の呼びかけを行いました。本行事は防衛省交通安全運動計画に基づき岩見沢駐屯地が春・夏・秋・冬に実施している施策です。通行するドライバーに対して安全運転啓発の旗振りを力強く行いました。

約30分間の短い間ではありましたが、年齢56歳から75歳までの隊友は若い隊員とともに旗をはためかせました。通行した車両約120台の中には目で挨拶を返すドライバーもありました。本取り組みを通じて安全運転・事故防止意識の啓発に寄与するとともに、地域に対する隊友会組織の周知と隊友会と岩見沢駐屯地との絆を一層強固にすることができました。



札幌地方隊友会岩見沢支部
支部長 藤原 恒雄



HOKKAIDO GREEN LAND
Hotel Sun Plaza

Pub
あおき

岩見沢市2条西2丁目
☎0126-24-8085

まごころ屋 株式会社 トッキョウ

地域のため 人々の暮らしのため
“まごころ”を込めたサービスを提供します!

岩見沢/札幌/苫小牧/東京/関東/仙台/福島/大阪/中部
〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9
TEL 0126-45-2792 / FAX 0126-45-3053

SNACK

北の国から

飲み放題 3300円(5名様から)
岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主 平井
☎0126-(22)-8873

千葉電気工事株式会社
代表取締役 千葉賢司

岩見沢市東山10丁目6番3号
電話(0126)24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で

Soramizawa Seiankaku 岩見沢市5条東2丁目
TEL.0126-23-4581

☎0120-20-1143

Electric Life Greater
SO DEN
省エネ・節電のスペシャリスト

株式会社 創電

本社/岩見沢市大和2条2丁目17番地
TEL.(0126)22-1434(代) FAX(0126)24-9155
札幌営業所/札幌市厚別区厚別西2条2丁目3番14号SDビル3F
TEL.(011)895-7755 FAX(011)895-7701
三笠営業所/三笠市いちきり16-8
TEL.(0126)73-1141 FAX(0126)73-1186

EVENT HALL
駅東市民広場
イベントホール赤れんが

多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。☎0126-22-5871

岩見沢市有明町南1番地14
株式会社 振興いわみざわ
代表取締役 北市 宗三

NEW1 NEW1

札幌支社 岩見沢営業部
能美 征恵
〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1
Tel.0126-22-4813

防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員
加藤 真奈美
〒068-0822 岩見沢市日の出4丁目313
Tel.0126-22-1001 内線338

日本生命保険相互会社 001-23-021

確かな安心を、いつまでも
明治安田生命

陸上自衛隊岩見沢駐屯地担当
小林 美香

明治安田生命保険相互会社
札幌支社 岩見沢営業所
〒068-0024 北海道岩見沢市4条西1
TEL:(0126)22-1637 FAX:(0126)22-7340

自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部

事務局:岩見沢商工会議所内
支部長: 松浦 淳一
TEL:0126-22-3445

タクシーのご用命は親切丁寧
T.0126- 25-2121
にご用命ください
日の出交通株式会社
岩見沢市大和2条9丁目19-5

着任部隊長・中隊長紹介



第120地区警務隊
岩見沢連絡班長
しみずぐち みちやす
3尉 清水口 通泰
(10月1日付)



第314基地通信中隊
岩見沢派遣隊長
やもり よしひろ
2尉 矢守 佳宏
(8月1日付)



第399施設中隊長
まつむら たかし
2尉 松村 卓
(8月1日付)



本部管理中隊長
ないじょう みつひろ
1尉 内城 満博
(8月1日付)



人事往来

★転出★

【第12施設群】

群本部

1尉 飯島 克啓 (14施設・徳島)

本部管理中隊

1尉 進藤 嘉樹 (7師団司令部・東千歳)

1曹 番井 健太 (補統本部・十条)

第399施設中隊

1曹 谷口 精一 (1陸曹・東千歳)

第302坑道中隊

2曹 蛸井 亮 (6施大・神町)

【第2直接支援中隊】

2尉 町田 裕 (101直支大隊・南恵庭)

3尉 松永 浩享 (101直支大隊・南恵庭)

【岩見沢駐屯地業務隊】

曹長 前田 剛志 (1高群・東千歳)

1曹 千葉 教生 (7特連・東千歳)

2曹 杉澤 慶三 (11特隊・真駒内)

【第345会計隊岩見沢派遣隊】

1曹 倉内 美喜 (札幌本・札幌)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

2尉 村内 勇介 (314基通中・真駒内)

1曹 岩見美知代 (301システム中・札幌)

2曹 遠藤 静香 (314基通中・真駒内)

【第120地区警務隊岩見沢連絡班】

2尉 小倉 尚幸 (120地区警務隊・倶知安)

曹長 山下 剛範 (120地区警務隊・真駒内)

(10月1日付)

(以上、8月1日付)

★転入★

【第12施設群】

群本部

2尉 中山 智揮 (施校・勝田)

第398施設中隊

3曹 島津 高大 (307施設隊・宇都宮)

第399施設中隊

2曹 織田 秀雄 (105施器・南恵庭)

【第2直接支援中隊】

3曹 坂井 駿 (105直支大隊・島松)

【駐屯地業務隊】

曹長 川村 圭一 (北後支隊・島松)

1曹 神 貴史 (3即機・名寄)

2曹 谷 公平 (6即機・美幌)

2曹 渡辺 晴久 (1高群・東千歳)

【第345会計隊岩見沢派遣隊】

2曹 宮本 未来 (345会・美幌)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

2尉 矢守 佳宏 (314基通中・真駒内)

2曹 向山 晶希 (301基通中・留萌)

(以上、8月1日付)

【第120地区警務隊岩見沢連絡班】

3尉 清水口 通泰 (122警務・東千歳)

(10月1日付)

★駐屯地内異動★

【第12施設群】

群本部

1尉 高橋 秀一 (399施中)

本部管理中隊

1尉 内城 満博 (群本部)

第399施設中隊

2尉 松村 卓 (400施中)

(以上、8月1日付)

昇任

【第12施設群】

1等陸士

井上 朱生 (398施中)

丸山 響輝 (398施中)

佐野 綱斗 (399施中)

橋迫 一樹 (399施中)

青山 雄 (400施中)

【第2直接支援中隊】

1等陸士

井上 香乃 (以上、10月1日付)

おめでとう



399施中 山崎3曹
妻 本管中 橋本土長
R5. 10. 30入籍

結婚おめでとう

こんにちは赤ちゃん



第2直接支援中隊 田中2曹
次男 洸成(こうせい)くん
R5. 7. 6生



302坑中 高木3尉
次男 栄秀(えいしゅう)くん
R5. 8. 30生

定年退官



第12施設群
本部管理中隊
准尉 松本 敏秀
(令和5年9月15日付)



札幌地方協力本部
札幌地域援護センター
2尉 奥田 浩一
(令和5年8月27日付)

永年の勤務
お疲れさまでした。



398施中 吉田(大)3曹・本管中 吉田(葵)3曹
長女 椋(むく)ちゃん
R5. 8. 10生